

# 2014 年度事業報告書

特定非営利活動法人 きんきうえぶ

## I 事業期間

2014 年 4 月 1 日～2015 年 3 月 31 日

## II 事業の成果

今年度も、きんきうえぶらしく ICT を基盤とした活動・・・ICT を駆使して、全ての人々を孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につなげるよう、社会の構成員として包み支え合う「ソーシャルインクルージョン」の理念を推進し、活動致しました。

パソコンクラブについては、クラブ代表者を中心として、クラブメンバー同士の友好関係を築き、友好関係の中からパソコンのスキルアップを図る勉強会を果敢に実施致しました。

富田林市で勉強会を開催している「とんだばやしうえぶ」、羽曳野市で勉強会を開催している「はびきのうえぶ」では、例年に変わらず、住民中心の勉強会を開催しています。

結果、パソコンを生活のニーズに合わせて使用するのではなく、コミュニケーションにより必然的な楽しみのある道具に変えていく活動が広がりました。

パソコン講座については、IT 情報弱者や格差をなくすため、富田林市社会福祉協議会との協働による「身体障がい者パソコン教室」や高齢者の為の「シニアパソコン講座」を一年間連続で開催致しました。

また、地域住民を対象にした個別指導のパソコン教室は、富田林市（すばるホール、小金台事務所）、羽曳野市（MOMO プラザ）において実施し、日々進化するパソコン技術の普及に成果を上げました。

太子町、北貴望ヶ丘、あやたホール、キックス、スマイルパソコンクラブにおいては、地域住民が中心となって主催するパソコン講座を講師が共にニーズを引き出し、工夫しながら進める方法で長年に渡り続け、受講生だけでは無く、講師の遣り甲斐、生甲斐作りともなっています。

その他、富田林市人権文化センター講座、人権協議会就労支援講座の他、羽曳野市施設管理公社「MOMO プラザ」、河内長野市立の各公民館、天野公民館、天見公民館などのパソコンサークルも定着し、地域における IT の底上げの場として根付いてきました。

経済産業省と NPO 日本ネットワークセキュリティ協会が主催の「インターネット安全教室」は、昨年度より独立行政法人情報処理推進機構(IPA)の独自事業となりましたが、引き続き、キャラバン隊として協働し、河内長野市教育委員会との共催で行う事が出来ました。（河内長野市小学校等 18 か所、830 名動員）

また、河内長野市市役所や羽曳野市立植生南小学校で P T A 向け公開講座としてインターネット安全教室を実施し、家庭でのセキュリティ教育の重要性を伝えました。

富田林市でも人権文化センターで 4 回のインターネット安全教室を実施しました。講師は、インターネットの危険性だけではなく、東日本大震災における人命救助などインターネットや SNS の利点も強調し、使い方次第で光にも影にもなることを伝えています。

介護予防事業として8年目を迎えた「街かどデイハウスきんき茶ろん」は参加者の高齢化が目立っていますが、定点型介護予防体操教室は定着し、毎回、男女問わず、多くの高齢者が参加しています。定点型認知症予防教室として月2回実施しているiPad教室には遠くから多くの事業所などが見学に訪れるようになり、また参加者は30名以上となり大人気で2クラスに分けて実施しています。

また、ノルディックウォーキングも介護予防の人気のひとつです。

富田林市市民公益活動支援センターは、2年目を迎え、130の団体が登録しています。

市民公益活動の交流場所、活動場所として、6ヶ所のネットワークステーション、4ヶ所の公的連携施設では、年間6764名の利用者がありました。2ヶ月に一度のニューズレター発行や講習会を実施して、講習会の参加者は年間84名、メルマガの発行部数は年間105です。私たちの活動は、市民参加の活発な活動として評判が広がり、他市中間支援センターからも何度となく相談や見学があります。

2月15日には、近隣の大型ショッピングセンター（株）関西都市居住サービスとの協働でエコーロゼを会場とした公益活動の市民への周知啓発が目的のイベント「第10回わくわく広場 in とんだばやし」を開催し、市内外50団体の参加、約2000人の動員ができました。

その後、各団体より企業や団体同士のマッチング成果があったと聞いています。

また、「おおさか地域創造ファンド」で開発した「地域行動型情報発信アプリの開発及びスマホ講習会による普及・販売促進の成果報酬型プロジェクト」も2年目で、「とんだばやしスマホMAPアプリ」では、川西駅から富田林市寺内町を通り、かがりの郷へ抜けるルートを考えました。そして、6店舗の商店を通り、商店が地域と連携し、活性化するよう、冊子、チラシ、ポスターを作成しました。アプリはトイレやAEDの場所も表示します。

また、わっちの会とも連携し、地域活性化を促しました。

H26年3月より、クラウドファンディング「FAAVO 大阪」の事務局窓口となりましたが、パートナー企業の「(株)NFL」取締役代表より、きんきうえぶから自立して事業を実施していきたいと申し出があり、H27年3月を持って、撤退しました。1年間の達成プロジェクトは、29件、14,530,000円の金額を集めました。

H26年度の活動として、スマートフォンメーカーサムスン電子が、世界各地の子ども達を対象に実施している社会貢献事業『スマートスクール』の世界で初めてのシニア版として、東京の他、青森、仙台、千葉、京都、大阪、福岡、各地のNPOと連携して行うシニアのためのスマートフォン利用支援活動に参加しました。9月16日には、NHK大阪ホールで、活動報告を行いました。約700名の来場があり、翌朝のNHKニュースでも放送されました。

スマートスクール@大阪のH26年5月～H27年3月までの参加者数は、329名で、南大阪の様々な施設で開催しました。

他、すばるホールにおいて、スマートスクール for キッズ（母子のスマホセキュリティ講座）も実施、18組の親子が参加しました。

その他、H26年8月には、「おはよう伝言板」の本を発行致しました。

また、京都のNPO法人花パソが請けたH26年度WAM（独立行政法人福祉医療機構）助成事業「スマホ&タブレット合奏で元気なシニアになろう事業」に参加、H27年2月28日YIC京都工科大学校で発表会&交流会ではマイクロバスで11名参加、「息がぴったりで賞」を受賞しました。

以上H26年度、全て、ICTを基盤とした活動として、「人が個人の尊厳を保持され、その人らしい心豊かな人生を送ることができるまちづくりの形成」に、寄与するものとして実施致しました。

### Ⅲ 事業の実施状況

#### 1 特定非営利活動に係る事業

##### 自主事業

- (1) (事業名) ICT 推進事業  
(内 容) 従来の個別指導のパソコン教室、集団のパソコン講座開催などの他、iPad 等のタブレットに関する講座を実施した。特にスマートスクール（スマホ教室）が人気であった。  
(実施場所) 富田林市小金台事務所、商工会（富田林市、大阪狭山市、河内長野市など）すばるホール・青少年センター・羽曳野市市民会館・MOMO プラザ・河内長野市市民交流センター・河内長野市内公民館・河内長野市役所、大阪狭山市等。  
(実施日時) 平成26年4月1日～平成27年3月31日 延べ参加者 7,449 人  
(事業の対象者) 富田林市・羽曳野市・河内長野市・太子町・河南町・堺市およびその周辺住民  
(収 入) 19,783,078  
(支 出) 19,084,355
- (2) (事業名) PC サークル運営事業  
(内 容) パソコン勉強会（はびきのうえぶ・とんだばやしうえぶ、別紙参照）でのホームページ作成、デジカメ、画像、メール・インターネット、PC 基礎など  
(実施場所) 大阪府富田林市・羽曳野市の各公民館・市民会館等  
(実施日時) 1 年を3ヶ月ずつの4クールに分け実施  
はびきのうえぶ延べ91回 とんだばやしうえぶ延べ70回  
(事業の対象者) はびきのうえぶ・529 名、とんだばやしうえぶ・656 名  
(収 入) 101,960  
(支 出) 123,960
- (3) (事業名) おおさか地域創造ファンド（大阪産業振興機構が、活力とにぎわいあふれる地域づくりを目指して、公民連携による基金「おおさか地域創造ファンド」を設置し、技術や人材、歴史、伝統など地域の資源を活かした、地域が主体となった新しい事業を創出し、産業振興をはじめ地域の活性化につなげる事業を実施しているので、応募し、採択された。）  
(内 容) 地域行動型情報発信アプリの開発及びスマホ講習会による普及・販売促進の成果報酬型プロジェクト。地域の商店や事業者の情報を地域のウォーキング・ランニングコースとともに紹介するアプリケーション「地域行動型情報発信アプリ：とんだばやしスマホMAP」を開発。  
スマートフォンの利用者拡大を目指して、スマホ初心者向けに「スマホ教室」を開催する。  
教室では、スマホの使い方だけでなく、地域行動型情報発信アプリを紹介し、受講生は登録された事業所（商店）にアクセスすることで、利用者と事業所とのマッチング＝サービスや商品の購買へと結びつける。スマホを使って地域の情報が「見れる」、「買える」というように、顔の見える地域事業の活性化につなげていく。  
また、商店等、事業所においては、負担の少ないサイト売上げから収益へとつなげる成功報酬型の収益事業モデルを育てることにより、地域の発展に貢献する。)

(実施場所) H26年度は富田林市の中心部、川西駅から富田林市寺内町、かがりの郷へ  
(実施日時) 不定期  
(事業の対象者) 富田林市民  
(収入) 714,000 (H27年3月31日現在見込み・未収金)  
(支出) 1,564,936

- (4) (事業名) FAAVO 大阪 (クラウドファンディング) 事業  
(内容) クラウドファンディングとは  
群衆 (crowd) と資金調達 (funding) を組み合わせた造語で、アイデアを実現するために必要な創作費用を、そのアイデアに共感した友達・ファン・ソーシャルメディアのつながり、そして世界中の人々から少額ずつ集める行為。  
インターネットを通じて少額の資金提供を呼びかけ、一定額が集まった時点でプロジェクトを実行することで、資金調達のリスクを低減することが可能になる。  
FAAVO 大阪は、大阪を盛り上げるプロジェクトを、遠くにいながら支援/応援できる地域貢献のためのプラットフォーム。  
FAAVO 大阪にプロジェクトを発表してもらうことで、それに共感した全国の同郷の人たち、大阪に思い入れのある人たちと、プロジェクトの主催者を繋げること、さらに、そのプロジェクトを実現する上での支援金を広くから募ることを目指す。
- (実施場所) 大阪府内  
(実施日時) H26年4月1日～H27年3月31日  
(事業の対象者) 大阪府民及び全国 (世界中)  
(収入) 2,319,888  
(支出) 2,266,745

#### 受託事業

- (1) (事業名) 介護予防事業  
(内容) 街かどデイハウスきんき茶ろん、定点型介護予防教室、定点型認知症予防教室、独居高齢者見守り事業など、富田林市より委託  
(実施場所) 富田林市小金台事務所  
(実施日時) H26年4月1日～H27年3月31日  
(事業の対象者) 富田林市内高齢者 (65才以上)  
(収入) 5,550,400  
(支出) 5,544,016
- (2) (事業名) 市民公益活動支援センター  
(内容) 市民公益活動・ボランティア活動をしている人、したい人、関心のある人、学びたい人、交流したい人が気軽に使えるふれあいの場の提供。富田林市より委託。  
多様化・高度化する市民ニーズに的確に対応し、市民生活のさらなる発展を期するために、今後の行財政運営は、民間の知恵や活力を導入するとともに、地域のボランティアやNPO等の市民活動との協働を図る必要がある。  
専門的な技術やノウハウを持つボランティア・NPOがともによきパートナーとして、まちづくりに参加できる環境を整備する。具体的には、市民公

益活動に関する情報の提供、市民公益活動及びNPO法人設立の相談、また  
NPO・ボランティア講演会や市民公益活動推進関連講座等の開催を行う。

(実施場所) 富田林市小金台事務所  
(実施日時) H26年4月1日～H27年3月31日  
(事業の対象者) 富田林市内の市民、団体  
(収入) 5,754,420  
(支出) 5,915,315

#### IV 社員総会の開催状況

##### 第11期通常総会

(日時) 2014年5月25日 11時30分から13時  
(場所) きんきうえぶ小金台事務所  
(社員総数) 31名  
(出席者数) 29名(うち委任状出席者16名)  
(内容) 第1号議案 定款の変更申請の件  
第2号議案 平成25年度の事業報告承認の件  
第3号議案 平成25年度の会計報告承認の件  
第4号議案 平成26年度の事業計画予算承認の件  
第5号議案 平成26～27年度監事選出について  
(審議結果) 各議案について、全員異議なく承認し、本案は可決された。

#### V 理事会その他の役員会の開催状況

##### 1 平成26年度理事会

年間を通じて 1回

(内容) 第1号議案 理事の任期と重任について  
第2号議案 平成25年度事業報告について  
第3号議案 平成25年度会計報告について  
第4号議案 平成26年度事業計画・予算について  
第5号議案 (総会に付すべき事項として) 定款の変更申請の件  
第6号議案 議事録署名人について  
(審議結果) 各議案について、全員異議なく承認し、本案は可決された。

##### 2 運営会議(街かどデイハウスきんき茶ろん及び、事務局会議、クラブ代表者会議など)

年間を通じて 17回 各部門の調整及び情報交換

2014年度 特定非営利活動に係る活動計算書

特定非営利活動法人きんきうえぶ

2014年 4月1日から 2015年 3月31日まで

科 目	金 額	
<b>I 経常収益</b>		
1 入会金・会費収入		
正会員受取会費	40,000	
賛助会員受取会費	18,000	
入会金	8,000	66,000
2 受取寄付金	451,000	451,000
2 事業収入		
自主事業		
ICT推進事業	19,783,078	
PCサークル運営	101,960	
おおさか地域創造ファンド	714,000	
FAAVO大阪	2,124,812	
おはよう伝言板	31,500	22,755,350
受託事業		
街かどデイハウス	3,000,000	
実費徴収	1,231,000	
介護予防事業	1,319,400	
市民公益活動支援センター	5,754,420	11,304,820
3 その他収益		
受取利息	208	
雑収益	312,315	312,523
経常収益計		34,889,693
<b>II 経常費用</b>		
1 事業費		
(人件費)		
給料手当	1,737,675	
人件費計	1,737,675	
(その他経費)		
事業支出	546,000	
業務委託費	17,743,963	
諸謝金	1,710,500	
印刷製本費	1,686,573	
会議費	161,572	
旅費交通費	1,396,979	
車両費	100,795	
通信運搬費	1,192,257	
消耗品費	843,586	
食材料費	733,341	
水道光熱費	460,164	
地代家賃	2,664,000	
賃借料	2,012,916	
減価償却費	66,300	
保険料	5,600	
諸会費	1,297,490	
租税公課	5,600	
支払手数料	139,616	
その他経費計	32,767,252	
事業費計		34,504,927
2 管理費		
(人件費)		
(その他経費)		
租税公課	166,500	
その他経費計	166,500	
管理費計		166,500
経常費用計		34,671,427
当期正味財産増減額		218,266
前期繰越正味財産額		3,102,094
次期繰越正味財産額		3,320,360

※ 当該年度はその他の事業の実施を予定していません。

2014年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特定非営利活動法人 きんきうえぶ

2015年 3月 31日現在

科 目	金額 (単位: 円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,957,997		
未収金	2,336,816		
流動資産合計		4,294,813	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物附属設備	1,380,000		
什器備品	896,000		
減価償却累計額	△ 2,003,109		
有形固定資産合計	272,891		
(2)無形固定資産	0		
無形固定資産合計	0		
(3)投資その他の資産	0		
投資その他の資産合計	0		
固定資産合計		272,891	
資産合計 (A)			4,567,704
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,247,344		
流動負債合計		1,247,344	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計 (B)			1,247,344
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		3,102,094	
当期正味財産増加額 (減少額)		218,266	
正味財産合計 (C)			3,320,360
負債及び正味財産合計 (B) - (C)			4,567,704

# 2014年度の事業会計財産目録

特定非営利活動法人 きんきうえぶ

2015年3月31日現在

科 目	金額 (単位：円)		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
(現金・預金)			
現金	725,973		
普通預金	1,232,024		
三菱東京UFJ	(312,843)		
近畿大阪	(152,508)		
りそな	(12,270)		
三井住友	(8,620)		
みずほ	(745,783)		
現金・預金計		1,957,997	
未収金		2,336,816	
流動資産合計		4,294,813	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物附属設備	1,380,000		
什器備品	896,000		
減価償却累計額	△ 2,003,109		
有形固定資産合計		272,891	
(2)無形固定資産	0		
無形固定資産合計		0	
固定資産合計		272,891	
資産合計 (A)			4,567,704
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	1,247,344		
預り金	0		
流動負債合計		1,247,344	
負債合計 (B)			1,247,344
正味財産 (A) - (B)			3,320,360